

北越コーポレーション株式会社からの報告の概要
(11月14日14時00分までに受けたもの)

- 令和5年11月11日16時頃、北越コーポレーション株式会社大阪工場（大阪府吹田市）において、坪量計（紙の厚さを計測する機器）の使用開始にあたり、機器の異常（電圧低下）が認められた。
- 坪量計の調査の結果、密封されていた放射性同位元素（クリプトン85、18.5ギガベクレル）が管理区域内で漏えいしたと判断した。
- 管理区域境界の放射線量は通常と変わらないレベルであり、個人被ばく線量計及び健康診断の結果から、被ばくは確認されていない。
- 以上の状況を踏まえ、11月13日に放射性同位元素等の規制に関する法律第31条の2の規定に基づく報告事象（密封された放射性同位元素の管理区域内漏えい）に該当すると判断し、原子力規制庁へ報告した。

以上